

## 監査結果に関する措置状況報告書

令和4年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer.2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：福島区役所

通知を受けた日：令和6年3月11日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
意見8	51	(AP1-1) 有効なBCPの策定(3Eの視点) ①各区は、具体的な想定被害を踏まえた上で参集予測を行われたい。	BCPについては、区長会議安全・環境・防災部会を構成する7区及び危機管理室において検討し策定していることから、ご指摘の点についても関係部会及び危機管理室が検討した結果を踏まえ改定作業を行う。	見解	—
意見9	52	(AP1-1) 有効なBCPの策定(3Eの視点) 各区は、BCPの業務詳細一覧における必要職員数と、参集予測によって参集が見込まれる人数を対照した上で、現実的なBCPを検討されたい。	BCPについては、区長会議安全・環境・防災部会を構成する7区及び危機管理室において検討し策定していることから、ご指摘の点についても関係部会及び危機管理室が検討した結果を踏まえ改定作業を行う。	見解	—
意見11	54	(AP3) 要配慮者たる職員への配慮(多様性・要配慮者への合理的配慮の視点) 各所属は、災害発生時に障がい者をはじめとする要配慮者たる職員それぞれに対して必要となる配慮について検討の上、意識共有及び対応能力向上のため、訓練に組み込むべきである。	要配慮者たる職員等に対し、ヒアリング等を実施した上で、配慮を行った訓練を行い、意識の共有を図る。	見解	—

## 監査結果に関する措置状況報告書

令和4年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer.2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：福島区役所

通知を受けた日：令和6年3月11日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
意見15	60	<p>(AP4) 三師会との連携強化 (3Eの視点)</p> <p>①各区は、災害時の医療体制について、協定締結団体との間で、医療活動体制の具体化に向けた協議、合意形成を行われたい。</p>	<p>災害時の医療体制については三師会と意見交換を行っており、今後も引き続き具体化に向けて協議していく。</p>	見解	—
意見17	63	<p>(AP7-1) 個別施策シートの目標値、実績値の記載方法 (PDCAの視点)</p> <p>各区は、個別施策シートの福祉避難所の確保及び充実の目標値について、必要となる福祉避難所の収容人数をベースにした数値目標を定めた上で、進捗評価をされたい。</p>	<p>福祉避難所の確保及び充実については、今後も引き続き協議を実施する。また、自助の取組を発信し、在宅避難することを周知する。</p>	見解	—
意見18	65	<p>(AP7-1) 福祉避難所の充足率の公表 (市民への情報伝達の視点)</p> <p>①策定チーム及び各区は、福祉避難所の充足率を把握されたい。 ②策定チーム及び各区は、福祉避難施設数が大幅に不足していることを市民に告知した上で、要配慮者についても一般の避難所内での避難又は自宅避難の必要性があることを事前に告知されたい。</p>	<p>①充足率については、関係機関等と協議を行い把握に努める。 ②区ホームページや広報紙などで、自宅が安全であれば在宅避難をすることを周知する。</p>	見解	—

## 監査結果に関する措置状況報告書

令和4年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer.2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：福島区役所

通知を受けた日：令和6年3月11日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
意見19	66	<p>(AP7-1) 福祉避難所開設・運営訓練の実施（PDCAの視点）</p> <p>①各区は、福祉避難所開設・運営訓練を定期的実施するよう取り組みたい。</p>	福祉避難所と連携して、訓練を定期的実施できるよう努める。	見解	—
意見23	74	<p>(AP9-3) 地区防災計画の利便性（市民への情報伝達の視点）</p> <p>①各区は、地区防災計画について、市民の見やすさ、利用しやすさを踏まえて作成されたい。</p>	訓練等を通じて、地域の弱み及び強みを分かりやすく記載し、地域ごとの特性を盛り込んだ計画書を作成するため適宜改訂を行うよう努める。	見解	—
意見24	74	<p>(AP9-3) 地区防災計画の内容（市民への情報伝達の視点）</p> <p>①各区は、地区防災計画の内容について、災害時に必要かつ十分な情報が掲載されているかを精査し、改訂されたい。</p>	訓練等を通じて、感染症対策や女性目線を取り入れた避難所運営また、地域に応じた内容を精査し、適宜改訂を行うよう努める。	見解	—

## 監査結果に関する措置状況報告書

令和4年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer.2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：福島区役所

通知を受けた日：令和6年3月11日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
意見27	78	<p>(AP10-3) 個別避難計画の策定（合規性の視点）</p> <p>①各区は、個別避難計画の策定についてスケジュールを定めた上で、概ね令和8年度までに確実に個別避難計画が策定されるよう進捗管理をされたい。</p>	令和8年度までの個別避難計画策定に向けて、スケジュールを定めた上で実現できるよう努める。	見解	—
意見29	82	<p>避難施設の整備・拡充に関する周知（市民に対する情報伝達の視点）</p> <p>②建設局及び各区は、避難施設の整備・拡充の進捗状況について、適切に市民等へ周知を行われたい。</p>	ハザードマップの配架やホームページ等での周知、防災講座や訓練の際に引き続き周知する。	見解	—
意見30	83	<p>(AP12-1) 津波避難施設の確保に向けた目標の設定（PDCAの視点）</p> <p>該当区は、地域毎の避難計画を踏まえた津波避難施設の確保について、具体的な数値目標を設定し、個別施策シートに記載して進捗管理を行うべきである。</p>	引き続き、津波避難施設の確保を進めていくとしており、数値目標の設定については意見を踏まえて検討していく。	見解	—

## 監査結果に関する措置状況報告書

令和4年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer.2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：福島区役所

通知を受けた日：令和6年3月11日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
意見34	88	<p>(AP14-2) 防災訓練の充実 (PDCAの視点)</p> <p>①各区は、社会福祉協議会と連携した防災訓練において、ボランティアニーズとのマッチングを含めた訓練を実施されたい。</p>	<p>区社会福祉協議会とは、様々な機会連携しており、災害ボランティアセンター設置運営訓練は毎年実施している。今後も引き続き連携し、訓練を実施する。</p>	見解	—
意見48	116	<p>(AP24-1) 水防事務組合の高齢化、充足率を踏まえた水防団員募集への協力にかかる効果的な手法の検討 (PDCAの視点)</p> <p>建設局及び該当区は、各水防事務組合と協力の上、水防団員の増員に向けてより効果的な手法を検討する等して、水防団の充実強化に努められたい。</p>	<p>区ホームページや広報紙等において、水防団募集案内を周知しており、引き続き充実強化に努める。</p>	見解	—
意見56	133	<p>(AP27-1) 他団体との連携強化 (政策の統合・調整の視点)</p> <p>各区は、経済戦略局及び公益財団法人大阪国際交流センターと連携し、外国語通訳の確保に関し、各区間で重複が生じないようにするため、多様な団体との連携をされたい。</p>	<p>経済戦略局及び大阪国際交流センターと連携しながら、他の外国語通訳にかかる団体の確保及び連携に努める。</p>	見解	—

## 監査結果に関する措置状況報告書

令和4年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer.2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：福島区役所

通知を受けた日：令和6年3月11日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
意見59	136	(AP28-1) 進捗管理指標の改善(PDCAの視点) ①各区は、進捗管理指標と目標値の設定を再検討されたい。	進捗管理指標及び目標値の再検討を行い、実現できるように努める。	見解	—
指摘2	171	適切な個別施策シートの確認と助言 ①各区は適切な個別施策シートの作成を行い、進捗指標及び進捗管理に取り組まれたい。	令和5年度の個別施策シートの作成に当たっては、取組所属であるにもかかわらず個別施策シートに記載がなかったものについて追記し、また、次のとおり見直すなど、進捗管理目標を適切に設定した上でシートを作成した。 (AP14) 災害ボランティアの充実と連携強化について進捗管理指標を「意見交換」から「区本部と連携した災害ボランティアセンター立ち上げ訓練」に変更し、更なる連携強化を図ることとした。 なお、AP12-1については、津波避難施設の数も進捗管理指標として設けるべきとの指摘を受けたところであるが、津波避難施設は民間施設であるため、施設管理者及び居住者の理解・協力が必要となることから、府における被害想定の見直しも踏まえ、新たな津波避難の必要性を注視しつつ、当面の当区取組として施設数の数値目標ではなく広報活動の数値目標とした。今後も引き続き、津波避難施設の確保に向け取り組んでいく。	措置済	令和5年9月14日

## 監査結果に関する措置状況報告書

令和4年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer.2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：福島区役所

通知を受けた日：令和6年3月11日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
意見77	177	<p>目標値の数値化の徹底</p> <p>①全所属は、個別施策の進捗評価について、取組結果や目標値の数値化が可能なものについては可能な限り数値化した目標値を設定されたい。</p>	<p>今後、可能な限り数値化して目標値を設定する。</p>	見解	—